

令和7年

高齢者交通事故防止運動

実施要綱

実施期間

10月1日（水）～10月31日（金）

運動の目的

この運動は、高齢化社会の進展に伴い、高齢者が被害者となる交通事故が多発するとともに、高齢運転者による事故の割合が増加する傾向にあることから、これらの事故が多発するこの時期に、本運動を展開し、高齢者の交通事故防止を図ることを目的に実施します。



スローガン

『 ひろげよう 長寿社会へ 無事故の輪 』

運動の重点

- ① 高齢運転者の交通事故防止
- ② 道路横断時の安全確認と夜光反射材の積極的な活用
- ③ 早めのライト点灯とこまめな切替え

運動の進め方

県、市町村及び関係機関・団体は、相互に連携を密にして、運転者及び高齢者に対する交通事故防止のための広報・啓発活動及び街頭指導等を積極的に推進します。

万が一の「もしも」に備えて、
サポカー/サポカーS が搭載された車を運転して、より安全なカーライフを送りましょう！

サポカー/サポカーSとは？

- ⇒サポカー（セーフティー・サポートカー）
自動ブレーキ等の先進安全技術を搭載した、全ての運転者に推奨する自動車
- ⇒サポカーS（セーフティー・サポートカーS）
自動ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置等を搭載した、特に高齢運転者に推奨する自動車



柏崎警察署地区交通安全対策連絡協議会

① 高齢運転者の交通事故防止

高齢運転者の皆さん

◎ 年齢を重ねると、誰でも身体の反応や視力・判断力に少しずつ変化や衰えが現れてきます。「まだ大丈夫」と思っている、自分では気づきにくい小さな変化が、思わぬ事故につながることもあります。

体調がすぐれない時や夜間の運転は、無理をせずに出来るだけ控えましょう。

◎ 運転免許センターでは、加齢に伴う身体機能や、認知機能の低下などから運転に不安を感じている高齢運転者及びその家族などからの相談を受け付けています。

ぜひこちらも、お気軽にお電話ください。

安全運転相談ダイヤル # 8080 (平日 8:30~17:00)



② 道路横断時の安全確認と夜光反射材の積極的な活用

歩行者の皆さん

◎ 道路を渡る時は、近くの横断歩道を必ず利用しましょう。

信号機のない横断歩道では、歩行者優先でもドライバーが気づかないことがあるため、車が止まったことを確認してから渡ってください。また、見通しの悪い場所や、停車車両の前後、道路を斜めに横断することは危険です。

◎ 高齢歩行者が事故に遭うときの主な例として、薄暗い時間帯や夜間があげられます。

できるだけ明るい時間帯に外出し、夕暮れ時や夜間、外に出なければならない時は、白色系の明るい服と夜光反射材を使いましょう。

夜光反射材は、タスキ・キーホルダー・靴用のシール等、種類は様々で、目立たせることに最適です。



③ 早めのライト点灯とこまめな切替え

運転者の皆さん

◎ 例年10月の新潟県は、午後5時前に日が暮れ始めます。

まだ明るいと感じていても、周囲からは見えにくいことがあります。ライトを早めに点けて、自分の存在を周りに知らせましょう。

また、早めのライト点灯と、こまめなハイビーム・ロービームの切り替えをすることによって、早期に歩行者を見つけることが出来ます。

ライト ON で
明るい未来

